

日本化学会論文賞「BCSJ Award Article」を受賞

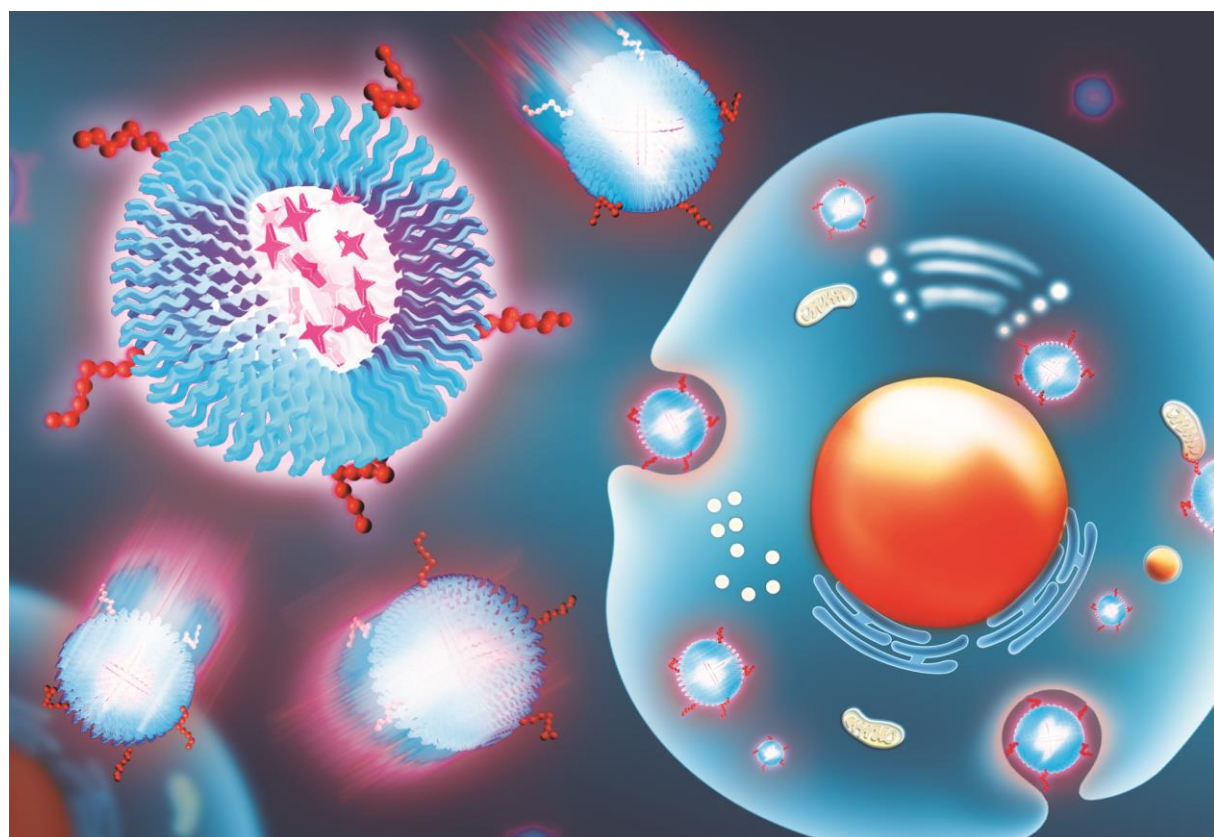
光線医療センター センター長 井上啓史 先生、特任助教 中山沢 先生が、日本化学会論文賞「BCSJ Award Article」を受賞しました！受賞対象論文は、下記のURLよりOpen Accessにてご覧いただけます。

“An Azide-Tethered Cremophor® ELP Surfactant Allowing Facile Post-Surface Functionalization of Nanoemulsions”
<https://www.journal.csj.jp/doi/full/10.1246/bcsj.20200014>

本研究は、米国食品医薬品局(FDA)認可された生体に対して毒性の低い有機物を用いて作成したナノエマルジョンの表面をポリアルギニン修飾することにより、ナノエマルジョンを細胞内へ輸送できることを示したものです。本技術は、ドラッグデリバリーシステム(DDS)を始め、物質を細胞内に輸送することへの応用が期待されます。



BCSJ賞論文の研究の概要図Vol.93 No. 4号 表紙に掲載



光線医療センター ニュースレター

2020年 5月 31日 発行

発行責任者・編集責任者：井上 啓史

(高知大学医学部 光線医療センター センター長)

<https://www.kochi->

[ms.ac.jp/~hsptl/guidance/onespost/photodynamic.html](https://www.kochi-ms.ac.jp/~hsptl/guidance/onespost/photodynamic.html)